

# 「防災情報セミナー」を開催

中国総合通信局(局長:齊藤一雅)は、中国情報通信懇談会との共催により、9月11日(水)、福山ニューキャッスルホテル(広島県福山市)において、「防災情報セミナー」を開催し、75名の参加をいただきました。

総務省では、東日本大震災を受け、平成23年度補正予算等を通じて災害に強いICT(情報通信技術)の実現を目指した研究開発を推進しており、今般、その研究成果を取りまとめ、公表しました。

本セミナーは、上記の研究成果が大規模災害の発生が想定される地域を中心に早期に社会へ実装されることが必要であるとの認識から、広く周知することを目的として開催したものです。

本セミナーでは、山下情報通信部長の主催者挨拶の後、「災害に強い情報通信技術の実現に向けた研究開発について」と題して、総務省情報通信国際戦略局 喜多 桂 氏から基調講演、続いて、スカパーJSAT(株) 笹沼 満 氏より、「簡易に衛星回線を利用できる技術の研究開発(小型地球局)」と題して、また、(株)エヌ・ティ・ティ・データ 水野 大 氏より、「マルチメディアプラットフォームによる防災・減災の取り組み」と題して、具体的な研究開発成果について、ご講演をいただきました。

さらに、主に中国地域においてICTを活用した防災分野のソリューションを展開されている企業の方々から、4つのテーマでプレゼンテーションをいただきました。

発表者は、①「防災情報伝達制御システムについて」西日本電信電話(株)広島支店 桂木剛氏、②「自動販売機を活用した防災ソリューション」ダイドードリンコ(株) 武田 雅彦 氏、③「防災情報化支援システム」(一財)移動無線センター 中国センター 山内 守 氏、④「ICTを活用した安全安心な街づくりに向けて」富士通ネットワークソリューションズ(株) 横井 崇正 氏の皆様で、最後に、中国情報通信懇談会 桑田事務局長の挨拶で、セミナーを締めくくりました。

今回のセミナーでは、講演・プレゼンに併せて、機器展示等を行ったことから、災害に強いICTについて、参加者の理解を深め、防災・減災への取り組みの一助とすることが出来ました。



主催者挨拶 山下情通部長



基調講演 総務省 喜多氏



講演 I スカパーJSAT 笹沼氏



講演 II NTTデータ 水野氏



閉会挨拶 桑田事務局長



プレゼン1 NTT西日本 桂木氏



プレゼン2 ダイドードリンコ 武田氏



プレゼン3 移動無線センター山内氏



プレゼン4 富士通NETS 横井氏

お問い合わせ先:防災対策推進室 TEL082-222-3398